

診療科別ホームページリニューアル業務 及び運用保守管理業務委託

仕様書

神奈川県立こども医療センター

令和2年12月

1. 概要

(1) 目的

本契約は、地方独立行政法人神奈川県立病院機構 神奈川県立こども医療センター（以下「発注者」という）の診療科単体のホームページについて、医療従事者や研究者、患者とその家族や一般市民など幅広い閲覧者に対し、信頼のおける情報を分かりやすく入手できるように、魅力的で情報発信力の高いページにすることを目的に、デザイン・機能のリニューアルを計画している。また、リニューアル後は常に最新の情報を適切に提供するための運用保守を実施する。

リニューアルにあたっては、スマートフォン、タブレット対応など最新事情への対応、総務省「みんなの公共サイト運用モデル」や JIS X 8341-3 : 2016 といった国内外の規格・指針への準拠など複数の観点から、情報提供機能の充実を目指すこととする。

(2) 基本方針

ア 発注者は、以下の項目を重視し、本業務を実施する。受注者は、十分に理解した上で業務を実施すること。

- ・ホームページのユーザビリティ、アクセシビリティの向上
- ・職員の負担軽減および効果的な情報発信
- ・発注者のイメージ向上

イ 本業務の実施にあたり、発注者が特に必要と認めた場合は、受注者との合意により本仕様書の一部について追加、変更ができるものとする。

ウ 受注者は、必要な知識、経験、技能を持った従事者をもって業務実施に当たり、適切かつ円滑な業務の遂行のために、常に必要な体制を整備すること。

エ 受注者は、受託したすべての業務の遂行のために、従事者に発注者と常に円滑な連携を図らせること。

オ 受注者は、発注者の目的を理解し、従事者にその達成を常に意識させるとともに常に問題意識を持ち、発注者に対して業務改善のための企画・提案を行うこと。

カ 特別な専門知識を持っていない職員でも、簡単に操作できる仕様であること。

(3) 対象サイト

本業務の対象は、以下のとおりとする。

- ・「<http://kcmc.jp/iden/index.html>」（遺伝科ウェブサイト）
- ・「<http://kcmc.jp/sinkei/index.html>」（神経内科ウェブサイト）
- ・「<http://www.kcmc-heart.jp/>」（循環器内科・心臓血管外科ウェブサイト）
- ・「<https://www.kcmcsurg.net/>」（外科ウェブサイト）
- ・「<http://kcmc.jp/SeikeiHP/index.html>」（整形外科ウェブサイト）
- ・「<http://www.kodomo-keiseigeka.kanagawa.jp/>」（形成外科ウェブサイト）（現在は

閲覧不可)

- ・「<http://kcmc.jp/hinyoukika/index.html>」(泌尿器科ウェブサイト)
- ・「<http://kcmc.jp/jyuusinHP/index.html>」(重症心身障害児施設ウェブサイト)
- ・「<http://kcmc.jp/kkskjbj-hp/index.html>」(こどものこころのケアネットワーク事業ウェブサイト)

2. 業務の範囲

本業務の範囲は次の通りとする。下記作業以外にもホームページ構築に伴い必要と思われる作業については、発注者と協議を行い適切に対応すること。

(1) 企画・コンサルティング

1.1.の目的を踏まえ、現行のウェブサイトの構成や利用状況等を分析して、発注者と調整のうえ、本業務で導入するシステム(CMSパッケージ・ソフトウェア及びカスタマイズ機能)において実現する内容を定義すること。

(2) WEBサイトの設計・構築

- ・サイト設計
- ・ページデザイン
- ・コンテンツ制作

(3) WEBサイトの運用保守

(4) 運用支援

3. サイトの設計・構築

以下の基本事項を踏まえてWEBサイトの設計・構築を行うこと。

(1) 機能要件

- ア ホームページのドメインは「kcmc.jp」を使用することとし、サブドメイン名は発注者と協議の上で決定すること。
- イ 最新のウェブアクセシビリティ(JIS X 8341-3「高齢者・障害者等配慮設計指針—情報通信における機器、ソフトウェア及びサービス—第3部:ウェブコンテンツ」への準拠)を基準とした、年齢や性別の違い、インターネット利用の習熟度、障害の有無等に関わらず、それぞれの利用者が状況に応じて快適に利用できるサイトを実現すること。
- ウ 容易に更新・管理が行えるよう、CMSを選定し、導入すること。なお、システムの構築にあたっては本仕様書の記載事項をすべて満たすことを前提とし、更に現在よりも機能および利便性を高められるシステムとすること。また、CMSについては、利用ライセンスを本業務費用に含み、複数年の運用に堪えるためのバージョンアップなど当然に必要なシステム構築を行うこと。
- エ 各種OS並びに各種ブラウザ(Internet Explorer、Microsoft Edge、Mozilla

Firefox、Google Chrome、Safari の最新バージョン) からの閲覧に対応しており、各リンクへの移動やシステムなどの動作が正しくなされるかを検証すること。運用期間中に新バージョンが公開された場合は、無償で速やかに利用可能となるように対応すること。

- オ PC やスマートフォン、タブレット等の画面サイズに最適化したレスポンシブデザインであること。
- カ 効果的な SEO 対策（検索エンジンの最適化）を行うこと。
- キ バナーやトップページをはじめとする WEB サイト内の情報について、管理者が新規作成・編集・更新を行えるシステムとすること。
- ク ホームページ管理者等の複数人の承認後に公開といった運用を容易にできるよう構築すること。そのための手順、ツール等を整備すること。
- ケ ページを作成した際に、パンくずリストを自動作成する機能を有すること。
- コ 利用者が WEB ページを印刷する際に、書式が崩れないよう配慮すること。
- サ ホームページを構成するコードファイルは、世間一般で広く使用されているものを使用し、標準的仕様に則ったコードを作成すること。

(2) ページデザイン

- ア WEB サイトの作成に必要な写真や動画の撮影、編集を行うこと。
- イ 全ページで統一したデザインと操作に一貫性を持たせること。
- ウ トップページのデザインは、発注者のイメージ向上につながるような洗練されたものとし、契約締結後、デザイン案及びメニューの配置案を複数案作成すること。
- エ サイトのデザインは、コンテンツを追加する可能性を考慮したデザインとすること。
- オ 各ページのデザインを元にテンプレートファイルを作成し、CMS に導入すること。

(3) コンテンツ制作

- ア コンテンツについては、原稿は発注者で準備するものとし、受注者が作成するものとする。
- イ 現ホームページのコンテンツを移行する場合、対象サイトの中から発注者が指定するデータ（PDF 等のファイル、画像を含む）を移行すること。
- ウ 第三者が制作・配布したコード、画像、マルチメディアデータを使用・流用する場合は、著作権侵害としないことを確認できる情報を添えて事前に発注者に報告し、承諾を得ること。
- エ 病院が主体者となって作成するホームページは、医療機関等の広告規制の対象外とされているが、不正確な情報、利用者に誤解や過大な期待を持たせる情報とならないように配慮する必要があるため、受注者はそのようなページを発見した場合は速やかに発注者に報告すること。

オ WEB サイトの構成、掲載する文言・写真等については、発注者と十分な連絡・調整を行うとともに、ホームページの公開前には必ず発注者の確認を受けること。
ページの構成は、文字校正・色校正ともに1回以上とする。

- (4) リニューアル時の作成予定ページ数
リニューアル時に作成予定のページ数は150ページ。

4. Web サーバ環境

- (1) サイト運営に必要なサーバを受注者において用意し、必要な設定を行うこと。
- (2) サーバは以下の要件を満たすものとする。
- ・日本国内のデータセンターで管理されていること。
 - ・大量の同時アクセスに対応できる Web サーバ(Nginx など)であること。
 - ・ストレージは SSD を採用し、200GB 以上の容量を有すること。
 - ・サーバの月間稼働率は 99.99%以上を保証するサービス(SLA)であること。
 - ・アクセスログの記録・解析ができること。
- (3) サーバを設置するデータセンターは以下の要件を満たすものとする。
- ・建築物の耐震ランク「Sランク（震度6の地震時でも継続利用可能）」以上の耐震性を確保していること。
 - ・転倒及び落下防止等の耐震対策、防火・防水対策等が講じられていること。
 - ・無停電環境であること。
 - ・ISO9000シリーズ、プライバシーマーク、ISMS等の情報セキュリティに関わる資格を取得していること。
- (4) バックアップは1日1回、毎日自動的に実行することとし、障害発生時には前日中のデータに復旧できること。なお、バックアップは万が一の際の復旧時間を短縮するため、完全バックアップとすること。
- (5) 災害発生時に備えて、適切なデータの保全及び迅速な復旧が可能であること。

5. WEB サイトの運用保守

受注者は本契約の完了まで、サイトの保守管理・運営を行うこと。

- (1) 保守管理業務
- ア 構築したサイトについて、3(1)の機能要件を満たすよう保守運営を行うこと。
- イ 障害発生時には直ちに発注者へ連絡するとともに、原因究明、復旧措置、対処報告等を的確かつ速やかに行うこと。
- ウ 毎月1日から月末までのサイト閲覧数、ページ毎・カテゴリ毎のアクセス数等のアクセスログの集計、サイトの稼働状況について、翌月の末日までに報告すること。なお、アクセス解析等をした上で、サイト改善のための提案・助言を行うこと。

エ ア～ウに定めるほか、システム(サーバを含む)にトラブル等が発生した場合は、速やかに必要な対策を講じること。

(2) サポート

ア ホームページを運用していく中で発生しうる課題や要望に対し、必要に応じてテンプレートの修正、コンテンツ作成支援等の対応を行うこと。

イ 平日(土・日・祝を除く)の9時00分から17時00分までの間は、連絡担当者からの問合せや障害等の連絡ができるよう、要員を配置すること。なお、連絡の方法は電話及びメールとする。

6. 運用支援

受注者は本契約の完了まで、以下のとおり運用支援を実施すること。

(1) CMS 操作マニュアルの作成 (一般用)

一般の作成者および承認者向けのマニュアルとして、極力専門的な用語を使用せず分かりやすく解説すること。なお、発注者より現地での説明依頼があった際は、発注者施設にて操作しながら説明すること。

(2) CMS 操作マニュアルの作成 (管理者用)

管理者がシステムを運用するために必要な機能を網羅したマニュアルとして、分かりやすく解説すること。なお、発注者より現地での説明依頼があった際は、発注者施設にて操作しながら説明すること。

(3) その他

ホームページの運用に関する質問及び相談に対する回答は、施設に出向いての口頭もしくは電話、メール等により迅速に行うこと。

7. セキュリティ対策

(1) Web サーバのセキュリティ対策

- ・アンチウイルス機能を有すること。
- ・部外者からサイトを改ざんされないよう、Web 改ざん検知機能を有すること。
- ・WAF(Web アプリケーションファイアウォール)機能を有すること。
- ・ログイン試行回数(ログイン失敗)を制限できること。
- ・国外 IP アドレスからのアクセスを制限できること。
- ・脆弱性検査を年 1 回以上実施し、サイトの安全性を確認できること。

(2) OS、アプリケーション (WWW、CMS 等) のセキュリティパッチが公開された場合は、内容について速やかに発注者へ報告するとともに、適用可否などの対応方針を決定した上で、セキュリティパッチ公開から 30 日以内に発注者へ報告すること。また、セキュリティ上の脆弱性または不具合等が発見された場合は、原則として無償でかつ即時対応すること。

(3) サイト内の全ページにおいて、常時 SSL 化に対応すること。

8. 業務体制

- (1) 受注者は、受託業務を適切に遂行できるための業務運営体制を確保すること。
- (2) 作業の日程と体制を事前に発注者に提示し、承認を得ること。
- (3) 受注者は、委託期間を通じて、発注者と緊密な連携、調整を図り、業務遂行がスムーズに行われるよう配慮すること。

9. 業務の引継ぎ

受注者は契約期間中、次の契約期間の相手方が決定した時点から契約終了までの間、業務の引継ぎに協力するとともに、業務内容や注意が必要な事項について書面により引き継ぐものとする。

10. 納品

(1) 成果物及び納品物

本業務完了後、以下の納品物を提出すること。ただし、ウは契約締結後、速やかに提出することとし、キの納品は最終年度のみとする。

- ア CMS 及び関連システム一式
- イ システム設計書
- ウ 作業スケジュール表
- エ サイトマップ
- オ 操作マニュアル
- カ コンテンツ制作にかかる資料、写真等
- キ 業務引継書

(2) 納品場所

神奈川県立こども医療センター

(3) 検収

各納品物については契約完了日までに納品することとし、その納品物の検査をもって検収とする。

11. その他

本仕様書に定めのない事項については、協議の上決定すること。